

和漢医薬学総合研究所 特命助教候補者の公募について

- 1 募集人員 特命助教1名（病態制御部門・神経機能学分野）
（任期：採用日から平成32年3月31日まで（特命助教の任期満了後，助教として採用します。））
- 2 応募資格
 - （1）神経変性疾患の治療戦略の構築に強い興味があり，かつ新しい研究領域の開拓にも積極的に挑戦する者
 - （2）和漢薬研究に熱意を持って取り組む者
 - （3）神経科学，薬理学，生化学，分子生物学，生理学，解剖学，動物行動学のいずれかの研究経験のある者
 - （4）博士又は修士の学位（医学を履修する課程，歯学を履修する課程，薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を修了した者については，学士の学位）又は，学位規則第五条の二に規定する専門職学位（外国において授与されたこれらに相当する学位を含む）を有する者
 - （5）平成33年度末において40歳未満の者
（雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号の二の特定の年齢層の雇用を促進する国の施策による募集のため）

研究領域

神経機能学分野では，神経変性疾患や老年性疾患の克服を目指し，画期的な治療薬を見出すことと，病態を制御する因子の解明を目標に，薬理学，神経科学，和漢薬学的視点から多面的に取り組み，基礎研究から臨床研究まで幅広く研究を進めている。具体的には以下の研究目的を掲げている。

1. 中枢神経における神経ネットワーク再構築を促進する分子機序の包括的解明
2. アルツハイマー病，脊髄損傷，うつ病に対する根本的治療を目指した和漢薬研究
3. グリア細胞と神経細胞の相互作用による，神経変性疾患の改善メカニズムの解明
4. 骨格筋萎縮の改善に有効な薬物の研究
5. 基礎研究を植物性医薬品開発，漢方方剤の効能拡大に繋げるための，ヒトでの Proof of Concept

3 採用日（予定）

平成29年12月1日以降できるだけ早い時期

4 提出書類

応募者は、以下の項目を記載した書類を提出してください。

(1) 履歴書

- ・氏名（ローマ字付記），生年月日（西暦），年齢
- ・現住所（電話番号も記載）
- ・現職名・勤務先名・住所（電話番号，FAX 番号，メールアドレスも記載）
- ・学歴（大学入学から研究生等の研究歴も記入）
- ・職歴（就職後の全ての履歴）

(2) 研究・教育歴

- ・学位（学位名，学位課題名，取得年月日，授与大学）
- ・研究分野
- ・現在の研究課題
- ・在外研究歴（期間，国名，受入機関名及び身分等を記入）
- ・所属学会（役職名も期間を付して記入）
- ・教育担当科目
- ・（原著・著書・学会発表など項目別，年代順に記載）

(3) 研究業績

- ・原著論文，著書，総説の別に，応募者名にアンダーラインを付す。
（最新の5年間平均 IF 値を記入する。責任著者名に印をつける）
- ・代表的論文3報以内の別刷を添付する。
- ・競争的研究経費等の採択状況（代表・分担を明記）
- ・国際学会，国内学会での発表及び講演
- ・受賞歴，その他特筆すべきこと
- ・特許等の知的財産権

(4) これまでの研究の概要，和漢薬を用いた神経変性疾患治療戦略研究に関する研究方針及び研究者としての抱負（全部で3000字程度）

(5) 推薦書（様式適宜）

5 応募期限

平成29年10月6日（金）17時 必着

6 書類送付先

〒930-0194

富山市杉谷2630番地

国立大学法人富山大学

和漢医薬学総合研究所長 松本欣三 宛

7 その他

(1) 応募は原則として郵送(書留)とし、封筒の表に「神経機能学分野特命助教応募書類在中」と朱書してください。

(2) 場合によっては講演・面接をお願いすることがありますが、その際の旅費等は自己負担でお願いします。

(3) 提出していただいた書類に含まれる個人情報、今回の選考以外の目的には使用しません。なお、応募書類については、原則として返却いたしませんのでご承知おきください。

(4) 本件に関する照会先

①公募内容について

富山大学医薬系事務部 研究協力課
電話 (076) 434-7684
FAX (076) 434-4656
E-mail kenkyo@adm.u-toyama.ac.jp

② 給与等について

富山大学 総務部 人事企画課
電話 (076) 445-6017

備考

本公募による特命助教に採用の際は、年俸制を適用します。ただし、助教に採用になる際は、改めて従来の給与制度とするか年俸制とするかは選択できません。

なお、制度の詳細につきましては、ご希望に応じて情報提供を行います。富山大学では男女共同参画を推進し、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。文部科学省平成27年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」の採択を受けて、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した女性研究者の支援や、国際的視野に富む女性研究者の育成に取り組んでいます。

〔富山大学男女共同参画推進室〕 <http://www.diversity-u-toyama.jp/>